



## “薫風香るよい季節となりました”

新年度が始まり、1か月が過ぎました。新入園のお友達も園生活になれてきているような気がいたします。また、進級したお友達も、すっかり自分たちの新しい保育室に馴染んできているようです。

4月26日(金)は、「保育参観」を実施しました。あいにくの雨模様の中での実施でしたが、園長の話や副園長の話・読み聞かせなど、かねて伝える機会が少ないわたくしたちにとっても、有意義な時間となりました。

「あせらず くらべず あきらめず」はわたくしたち保育者にとっては当然のことですが、保護者の皆様にも子育ての参考になると考えます。特に「くらべず」は、これから小学校6年生までとても大切です。ほかの子と「くらべず」1年前の我が子と「くらべて」その成長を喜ぶ保護者であってほしいです。



## “こんな親になってほしい！”



昨年度に続き、3人の子育て経験や学校現場・教育行政経験から感じたことを掲載していきます。保護者の皆様の「子育て」の参考になればと考えております。

### 【第12回】ほめると人はその気になる

「お母さん、今日のつまみとってもおいしいよ。」毎晩晩酌を欠かさないわたしが妻に声を掛けると、「あら、よかった。」と笑顔になります。すると数日後、今まで見たこともないメニューが食卓に並ぶことがあります。

人は褒められると、それに応えるべく努力するようにできているのだと考えます。子育てについても、まったく同じことが言えると思います。子どもの欠点を見て愚痴るのではなく、子どものよい面を見つけて褒めるようにすれば、子どもはその言葉に応えるように努力するものです。

「お父さん、TOEIC(英語のテスト)505点だったよ。」「よく頑張ったじゃないか。500点突破は見事だよ。」「最終的には、650点を目指すよ!」。(以前の長男との会話です。)

505点は決して高い点数とは言えませんが、褒めたことで、最終目標が650点になったことを素直に喜びました。(実際は、695点まで伸びました。)



### 園長からのお願い

8:45までの登園をお願いします。(子どもたちのリズムを作るために必要です。)